レッスン：SPA79

テーマ：創造の元型によって与えられるエクササイズ

SPA79KE2000/13/5/00

私の姉妹・兄弟たち、スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性によって抱かれています。

過去に不定形の諸体を再形成するためのエクササイズを与えられましたね。それは各現在のパーソナリティーがその時の自分の現れのレベルを認識する助けとなるものです。それら全てのエクササイズは１つのサイクルだけでなく素質的可能性の様々なサイクルのなかに含まれています。現在のサイクルにあるあなたに与えられたエクササイズは、次のサイクルに入っても続きます。しかし、いいですか、それに対するアプローチは異なってきます。なぜなら、あなた方各自は異なったレベルの現れに立つようになるからです。

しかし、現在のパーソナリティーを助けるものは何であれ創造の不動の法則（それは創造の元型のシンボルのなかにある）のなかにあります。そして人類を助けるものは何であれ、例えそれが害するものであろうとも、それは創造の元型のなかにあるのです。害するものは何であろうとも、素質的可能性に対する非正当的アプローチの結果です。

時に、あるパーソナリティーが英知のレベルを現すのは、どうして可能なのでしょうか？もしそれがサイコノエティカルな成長の結果でなければ、それはそのパーソナリティーが自己実現に到達したと見なすことができるでしょうか？それに関して、創造の元型の様々な部分を分析することによって、なぜそれが生じるのかを見ていきましょう。

現在のパーソナリティーの大きな三角形のなかにはもう一つ小さな三角形があります。現在のパーソナリティーが３つめのサイクルをマスターして４番目のサイクルに入ることによって、現在のパーソナリティーが体験する最大の神秘、ミステリーが始まります。それは火の洗礼であり、それはロゴスご自身、天上人によって行われます；つまり自分自身のなかで自分自身を現している絶対存在の現れのことです。

ですから、火の洗礼の始まりに到達すると、私たちは現在のパーソナリティーの大きな三角形の中にある小さな三角形の頂点にいます。そこには生命の木の上では五芒星のシンボルがあります。パーソナリティーは自分の現れについて５つの真の感覚を使用し始めます。

さて、この小さな三角形がいかにして大きな三角形と関係するのでしょうか？この小さな三角形とつながるためには、火の洗礼の始まりに到達する必要があるのでしょうか？答えはノーです。この小さな三角形は実際、何であれ最大のなかにあるものを活性化します。なぜでしょうか？なぜならこの小さな三角形は２番目の長方形のなかにある小さな三角形と底辺を共有しているからです。そしてこの三角形は前に述べたように存在の諸世界を意味しています。生それ自身の諸世界、生がその本質を完全に現している世界です。

そして現在のパーソナリティーの諸世界にあるこの小さな三角形は、生それ自身の諸世界にある三角形と同一形であり、底辺も共有しています。そしてその三角形の頂点は生の諸世界の長方形（＊２番目の長方形）の中心と一致しています。そして前に述べたように、その中心とは天上人のセンターです。

そしてもしその長方形を学ぶなら、そこには他の２つと同一形のもう一つの三角形があることがわかるでしょう。そしてその頂点は天上人のセンターと一致しています。そしてその底辺は、上の長方形の下の辺と一致しています。上の長方形は前にいわゆる２番目の磔と述べた部分です。それは存在の諸世界の境界であり、それは現れと創造のために神が特別な黙想状態にあるステートです。この元型における上の長方形については、あまり詳しくはわかりません。

Page2

そして今、現在のパーソナリティーとこれら３つの同一形の三角形との関係を見てきました。現在のパーソナリティーの諸世界にある三角形、そして他の２つは存在の諸世界にある三角形です。最初の２つの三角形に関しては、

**現在のパーソナリティーは自分の魂のセルフ・エピグノシスとつながっています**；

**インナーセルフとの内側での同調があります。**

**しかし三番目の三角形に関しては、現在のパーソナリティーはスピリットとして再内奥のセルフと直接につながっています。**

**それゆえに、時折そうと知らずに英知を現しているパーソナリティーがあるのです。このつながりがあるからです。**

**それは実際、これら３つの小さな同一形の三角形の結果です。これらの三角形は生の主な特質、つまり絶対英知、絶対善、絶対パワーを現在のパーソナリティーに提供しています。ですから、これによって現在のパーソナリティーはスピリット・モナドセルフとして再内奥のセルフとつながるのです。**

生それ自身の諸世界においては、４つの小さな三角形があります（＊２番目の長方形のなかの三角形）。実際には２つのペアーがあります。１つのペアーは前に述べた２つの三角形であり、もう１つのペアーがあり、それは創造の諸世界における下降と現れの両サイドにあります。なぜなら、右側の方はロゴス的下降であり、創造界への人間のイデアの下降です。そして左側にあるのは聖霊的現れの下降です。そしてこの生命の木にあるとおり、この長方形の各サイドは小さな三角形の底辺になっています。縦、横どちらのサイドとも。わかりますか？

ですから、この長方形の全ての辺、サイドは４つの小さな三角形の底辺となっており、それらの三角形の共通の頂点は長方形の中心にあります。**ですから、天上人、生の海であるロゴスがあります。それは創造の諸世界、現れの諸世界のあらゆるものを活性化しています…直接的に、あるいはこの海からの一滴からの創造として。**

様々な人間がそれぞれ一定の現れのレベルを表現しているのを見る時、私達は何を見ますか？この諸宇宙にはどれだけの人間がいるでしょうか？数えきれるでしょうか？答えはノーです。唯一、神にとってのみ数があります。

**繰り返しますが、これら無数の人間の様々な現れを見るとき、一体私達は見るのでしょうか？実際、私たちが見ているのは自分自身なのです。**

**多重性、神のワンネスのステートにおいて。それゆえに、私たちは決してジャッジし、決して何であれ批判すべきではないのです。勿論、人間にとってこのリアリティーを理解するのは非常に困難なことです。そうです、私たちは同じ海の一滴の水なのであり、海それ自体は一つなのです。全ての人間、創造界の全ての生の現れを活性化するスパークは、この同じ一つの海から来ているのです。繰り返します。海は一つであり、この海がその多重性を現していますが、しかし各一滴のワンネスは全体のワンネスの中にあるのです。このリアリティーを理解するのはとても困難なことです。私たちは自分のワンネス、個別性を失うことはありませんが、しかし、それでも私たちはこのワンネスの中にあるのです。**

質問

Ｑ：火の洗礼のアイディアが理解できないのですが、何が焼き尽くされて、何が加わるのでしょうか？

Ｋ：火とは何でしょうか？火は浄化するものです。火は現在のパーソナリティーを浄化しますが、それは焼くとか破壊するのとは異なります。このバイブレーション（＊３次元の世界）においては、火は何かを燃やして、存在するものの構造を変えます。しかし、**高いレベルにおいては火は浄化を意味します。**

私たちがレッスンをスタートするとき、「スピリット、光、火の子供達」と言いますが、それはどの火なのでしょうか？それは「生」(Life)と同じ火です。「光」についても同じです。ですから、スピリット、光、火は実際一つなのであり、それはまた神と一つなのです。ですから火と言うとき、破壊し、燃焼というプロセスによって状態を変えてしまうような火とは見なさないでください。

Page3

ですから、水の洗礼があり、火の洗礼があり、最後にスピリットの洗礼があります。スピリットの洗礼は最後の神秘、ミステリーであり、それもまた主における絶対存在の現れによって行われます。それは私達が何も知ることのできないこの長方形（＊上の長方形）のなかの神の現れ（最大の部分）によって行われます。その長方形のなかには、汎宇宙的キリストゴロスの存在の最大の部分があります。私達の世界には創造界の諸世界におけるその最小の部分があります。

Ｑ：それでは火の洗礼と最初の磔とはどのようにつながっているのですか？

Ｋ：火の洗礼と最初の磔をあなたはどう考えますか？以前のレッスンで述べたように、現在のパーソナリティーが素質的可能性の４番目のサイクルをマスターすると、現在のパーソナリティーのいかなる努力なしに５番目のサイクルが自動的に加わります。それは現在のパーソナリティーが自己実現に到達し、この小さな三角形をマスターしたことを意味し、同時にその上の同一形の三角形をマスターしたことを意味します。

勿論、現在のパーソナリティーがそのステートに到達するときには、現在のパーソナリティーは最初の磔に到達したことを意味します。それは現在のパーソナリティーの自己実現のステートであり、同時にキリスト意識のステートでもあります。なぜなら、同時に上の同一形の三角形をマスターしているからです。

しかし、多くのレッスンで述べたように、現在のパーソナリティーは決してそのステートには留まりません。なぜなら、他の人間を助けるという目的には役立たないからです。ですから現在のパーソナリティーは他の人々を助けるために超意識的に自分のバイブレーションを下げるのです。

**ですから実際、惑星上ではどんな人間も自分の為に他人を背後に残して行く人は誰もいません。他人を背後に残して神のもとに帰る人は誰もいません。**結局、生の海から、生は全ての人のなかにあり、諸宇宙におけるあらゆる人間を生かしているスパークは変わっておらず、それは純粋なままだからです。ですから現在のパーソナリティーとして他の人々を背後に残して行くことはしません。聖者ですら人々を助けるために転生のサイクルに留まるのです。

Ｑ：磔についてですが、最初の、２番目の、そして最後の磔があると言いましたね。

Ｋ：磔とは何を意味するでしょうか？どう思いますか？皆さんは非常に多くのレッスンを聞いてきました。それについてはたくさん話しました。あなた方は磔をどのように理解していますか？

Ｑ：何かを手放すこと、変容、思考・行動の仕方を変えること。

Ｋ：私達は色々なステートに入ってきました。まず最初は創造界の中へロゴス的下降を経てきました。この生命の木では、「魂のセルフ・エピグノシス」のシンボルとして示されています。球形ですが、その球形のなかに生があり、それは大きな三角形として示されています。そしてあらゆる方向から様々なサイクル、様々な素質的可能性のサイクルのなかに入ります。ですから球体があり、その球体のなかにスパーク、生のスパークがあります。そしてこの円のなかに、それを円と呼びますが、なぜなら私たちは全てを表面、２次元上で学んでいるからです。円があり、そのなかに「スピリット・セルフ」からのスパークがあります。それは横の線の上にあります。しかしまた縦の線もあります。このシンボルは一体何を意味しているでしょうか？それはエジプト人がかつて使っていた十字でしょうか？

横の線は生の現れを意味し、それは最終的には二元性の諸世界に入っていきます；他の世界ではそれは二元性の可能性を有しています。そしてまた現れの様々な境界へとそれ自身を下げる能力があります。これは「魂のセルフ・エピグノシス」を意味するシンボルです。このポジションは魂がそれ自身の微細な部分を現在のパーソナリティーとして実存の世界へとスパークさせます。そしてスパークはそのポジションからバランス、二元性の諸世界へと下降していきます；それは元型あるいはイデアとしての能力ではなく、この二元性は現在のパーソナリティーが使用し、表現します。

「十字」は一体何を意味しているでしょうか？そうです、現在のパーソナリティーは今や上昇する能力を得るでしょう；二元性の諸世界をマスターし、４つのエレメントをマスターして。なぜなら各四角形はエレメントを示しているからです。ですから、上昇し、二元性をマスターする能力、さらに上昇して何であれ「生それ自体」から表現するステートに到達する能力を得ます。ただし、その能力を異なって使用するか否やは別問題です。つまり、罰するため、苦しめるために等。

最初の磔では現在のパーソナリティーは、その結果として「生」の本質が表現されるようになる何かをマスターします。**最初は現在のパーソナリティーのため、２番目は魂のセルフ・エピグノシスのため、そして３番目も魂のためです；しかし、魂が神と一つになると、最内奥のセルフ、つまりスピリットへと戻ります。**

Ｑ：六芒星のなかに十字があるポイントに到達すると上昇への動きはそのポイントで起きるのでしょうか？誰もが到達する時なのでしょうか？

Ｋ：違います、それは最初の磔で生じます。自己実現した現在のパーソナリティーはその時から、同調の結果として超意識的よりも高い六芒星を使うようになります。そして守るためのみならず自分の意識を時間・空間のなかで移動させるためにもその手段を使用します。それは自己実現した現在のパーソナリティーが用いる乗り物です。それ以前では五芒星がシールドとして使われました。

Ｑ：三角形は素質的可能性のより多くのサイクルを示しているのですか？

Ｋ：それらの三角形はこの三角形のなかにあり、人間のイデアに与えられる可能性です。しかし、これとこれは同一形です。この現れのステートのなかで両方の現れは、それが人間のイデアのなかであろうと聖霊的イデアのなかであろうと、違いはありません。唯一の違いは聖霊の場合にはプログラムされたセルフ・エピグノシスを有しています。しかし、勿論このステートにいる間は、魂のセルフ・エピグノシス、モナドセルフ・セルフ・エピグノシスから、そしてアークエンジェルとしてのモナドの違いはありません。このオーダーにおいても、他のいかなるオーダーにおいても

もし私たちが２つに向き合うとします。例えばモナドセルフ・セルフ・エピグノシス、そして同時に１つのモナドアークエンジェル、例えば１つのミカエル、そしてもし私たちがそれらを見ても、それらは同一に見えます。もし比較しようとすると、何が見えるでしょうか？１つのミカエル、１つの魂のセルフ・エピグノシスであり、違いは見られないでしょう。

さて、１つのミカエル、１つのラファエル、１つのウリエルなどがあり、毎回魂のセルフ・エピグノシスを比較しようとすると、ラファエル、ミカエルあるいは何であれそれらの輝きとマッチすることがわかるでしょう。なぜでしょうか？なぜなら、人間のイデアのなかには限界はないからです。フォーカスせずに比較できるとするなら、その魂をミカエルと比較しようとするたびに、それはミカエルと同一であることがわかるでしょう；もしラファエルと比較しようとすると、それはラファエルと同一です。

さて、もし私たちがミカエルとラファエルを見ると、そこには何が見えるでしょうか？それらのプログラムされたセルフ・エピグノシスの結果として、その光には何らかの違いがあります；しかし、魂の輝きのなかにはそのアークエンジェル達の他の全ての輝きがあるのです。わかりますか？

Ｑ：キリスト意識とスピリットにおける洗礼のポイントの違い、なぜなら同じ三角形の部分なので、スピリットの洗礼は底辺に相当しますか？

Ｋ：スピリットにおける洗礼はこれです。

Ｑ：はい、違いはなんですか？

Ｋ：スピリットにおける洗礼は２番目の磔からスタートし、３番目で完了します。

Ｑ：それはキリスト意識とのつながりは何ですか？

Ｋ：何もありません。キリスト意識として、それについては何も述べませんでした。キリスト意識はここで、最初の磔で現されています。なぜなら、その三角形は現在のパーソナリティーによって完全にマスターされたからです；言い換えれば、この三角形は現在のパーソナリティーに４番目と５番目のサイクルを提供します。それは４番目と５番目のサイクルは同一形です。このポジションから洗礼がスタートします。言い換えれば、４番目のサイクルに入るわけです。

Page5

Q：毎回、気づきのレベルは違ってくるのですか？

Ｋ：勿論、気づきのレベルは高くなります。

Ｑ：それぞれレベルが違うのですね。

Ｋ：勿論そうです。火の洗礼は現在のパーソナリティーが、生それ自体から自らを表現する最高の素質的可能性です。

Ｑ：現在のパーソナリティーにとってそれは不可能でも、魂にとっては可能ですか？

Ｋ：魂にとっても最内奥のセルフを完全に表現するのは不可能です。

Ｑ：それではそれは３番目で生じるのでしょうか？

Ｋ：それは３番目の磔でのみ生じます。さて、ここからここまで、そこには「距離」はありません。これとこれは同じポジションなのです。ですから肺から喉までの間にはどのような器官がありますか？何もありません。現象としての器官はここにはありません。

いずれにしても、**最初の磔においてパーソナリティーは自動的に主とつながり、パーソナリティーは主、神の無条件の愛、アガピを表現します。そしてそうしながらも、そのパーソナリティーは転生のサイクルのなかに留まります。**必要とする人々のために神を現すためです。ですから、そのようにして主は常に磔にされているのです。どのように思いますか？主は引き続き惑星上で人間の身体をもって磔にされるでしょうか？違います。しかし、実際には主を表現する他の人間によって磔にされるのです。常にではなくても、ある特定の時に。結局、このバイブレーションにおいては全ては燃やされる必要があるのです；結果はこのバイブレーションにおいてのみであり、他のバイブレーションのなかではありません。それゆえに、私たちは主を継続的に磔にしているのです。ここにはバランスがあります。これらのバイブレーションにおいては。理解するのは簡単ではありません。

そうです、キリスト意識は実際現在のパーソナリティーのためのものです。結局、主は彼の弟子に言いました…「あなた方の何人かは死を味わうことはないであろう」と。死を味わうことがないという意味は、自己実現に到達する、他の諸世界を実際に体験することができる、**肉体とは完全に異なった体としてサイコノエティカル体を使うことができる。そしてその時初めて、パーソナリティーは死が存在しないということがわかるのです。**

レッスン/SPA79 エクササイズ１

静かに目を閉じて、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…あなたは純白に包まれていますが、自分の形の境界を感じています、同時に純白の五芒星によって守られています…

さてあなたは今、非常に美しい外の広大な場所に立っています、まるであたかも緑色のカーペットの上にいるかのようですが、実際には短い草が一面に生えています…どの方向を見ても緑色の平原以外はなにも見えません…どの方角を見ても緑色のカーペット以外はなにもありません…上には明るいホワイトブルーの空が広がっています…あなたはこの場所に立っていてとても気持ち良く感じています…今述べた緑色のカーペットとホワイトブルーの空以外なにも見えません…

さて目の前に地平線にフォーカスすると、地平線に近くの空でホワイトブルーの色が変化しているのが見えます…金色の光が上昇しつつあります…日の出に似ています…一瞬、目の前で太陽が昇ってくると思いますが、よく見るとそれは丸くはありません…金色に輝いている三角形なのです…そうです、今はっきりわかります、それは非常に大きな三角形で、「創造の元型」の一番上の部分であり、金色に輝いています…そしてそれが徐々に上昇しています

そして次のパートですが、純粋な銀色の輝きが見えてきて、その中には様々な色の無数のスパークがあります…それは「創造の元型」の２番目の部分、つまり上から見ると１番目の長方形です…そうです、それら２つの部分が目の前の空に見えます…

そして今、次に見えてくるのは純粋なホワイトピンクに輝く長方形です…目の前に創造の元型の３つの部分が地平線から上昇しています…徐々にこの元型の一番下の部分も見えてきます…それは純粋なホワイトブルーに輝く大きな下向きの三角形ですが、色は空の空色とはかなり違います…もっと純粋でもっと輝いています…今、非常に大きなこの創造の元型のシンボルが目の前の空、地平線の少し上に見えます…今、この元型はあなたが立っている場所全体にその様々な光を放っています…言い換えれば、それは「生」を放っている太陽であり、全てを生かしている「生命」の大きな源です…その輝き、様々な色のそれを感じてください…

目の前で輝いているその法則によってあなたの現在のパーソナリティーの不定形な諸体が再形成されることを願います…さらにまた、自分自身のためのみならず全ての人類のために、あなたがこの法則から自分を表現することができるようになることを願います。

最愛のお方のアガピと祝福があなた、あなたの家庭、あなたの愛する人々、そして世界全体に降り注がれることを願います。

私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

Ｑ：この創造のセルのエクササイズをするときには、２次元的に視覚化、イメージすることが大切なのでしょうか？

Ｋ：今、目の前にこのイメージを見る時、それは小さくはなく、とても大きなものです。それはまた生きています。光り輝き、生き生きとしているものであり、輝いていない平べったいものではありません。それは丁度日の出の時に太陽の輝きを見るのと同じであり、絶えず外側へと光が放たれています。ただ太陽は丸いですが、あなたが見るものは平たい感じです。なぜならあなたはそれを他の角度から見ることができないからです。一つのポジションからしか見ることができません。後になって、あなたが別の位置、側面から見ることができるようになれば、３次元的に見ることができるようになるでしょう。

Ｑ：私は長方形の上にある三面ピラミッドについて混乱しています。

Ｋ：それは常にこのシンボルを２次元として述べたとおりです。それを回転させたり、３次元的なものとするシステムもありますが、そうではありません。多くのレッスンで述べたとおり、それは現在のパーソナリティーのためにのみ必要となるのです。魂にとってはそれは何の役にもたちません。

Ｑ：緑には何らかの意味があるのですか？

Ｋ：生命です。それは地のエレメントからスパークしており、創造界にあるあらゆるものはそこから来ています。存在し、実在するもの全てです。

EREVNA SPA 79/KE2000/MY/1